

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和6年 2月 28日

事業所名：松山市児童発達支援
センターひまわり園

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。 配布数：50 回収数：40 回収率：80%

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			・クラス活動内容により、場所を変更するなどの工夫をしている。 ・主要な部屋は予約制にし、利用が重複しないようにしている。	37	3			・少し活動量の多い児童がいるだけで、怪我の元になりそう。 ・ホールや保育室が広い。 ・遊具がたくさんあってよい。 ・基本的には活動スペースは確保出来ていると思います。ただ、ちょうちょ組はバギーや座位保持椅子を利用している子がいて先生方が保育するにあたって少し狭いのではないかと感じる。	
	2 職員の適切な配置	○			・職員の休みがあった場合はクラスに限定せず臨機応変に対応している。 ・屋のパート職員(保育士)を増員した。	36	2		2	・さまざまな先生方が対応してくれる。 ・児童指導員の先生が「○○しなさい！！」と大きな声で感情的に児童に伝えている場面を参観日の日に見ました。適切ではありません。伝え方に気をつけて下さい。 ・園児50名に対して先生の数は多いと思うが、50名それぞれ発達、成長、特性が違うので、それを思うと先生たちの負担は大きいのではないかと。	・適切な職員配置に加え、保育に従事する職員の質の向上のための研修等を行っていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			・トイレなど改修した。 ・視覚支援、構造化を行っている。 ・注意が散漫しないように、掲示物も定期的に点検し、必要に応じて見せない工夫をしている。	38	1		1	・トイレや訓練室など分かりやすく表示されている。 ・全体的にはある程度対応されていると感じますが、個別的な対応は少ない印象がある。 ・次に行う行動、行く場所を写真や絵カードで示してくれているので分かりやすいと思う。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			・改修により空調の状態が良くなった。 ・清掃の業者が入ったことにより、職員の仕事量は減ったとともに、清潔を保っている。 ・未歩行児もいるため床掃除等こまめに行い、清潔を保つよう心がけた。	39	1			・毎日掃除をしていただいている先生がおられるので、清潔で心地よい環境です。 ・いつもきれいに保たれていると思うが、子どもたちがトイレの地べた床に座ってパンツをはいていることにびっくりした。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	○			・部会などで意見を拾い上げ、見直しをかけている。						・業務改善については、限られた職員になりがちなので、組織的な委員会等を再構築することでより広く参画できるように努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			○							・松山市の事業モニタリングや外部監査を受けており、その結果をもとに事業改善を行っていきます。 ・第三者評価の導入については、法人内で検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			・外部の講師に依頼したり等、幅広い内容の研修が定期的に行っている。 ・研修の担当を配置し、どんな研修を受けたいか希望を取っている。						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			・懇談を通して保護者のニーズや意見も取り入れている。 ・日頃から保護者が来園される機会に対話するよう心がけている。	40				・適切な課題が設定され、それに向かって活動されている。 ・個別懇談でこちらの困りごと、支援してほしいことを具体的に聞いてくれ、本人にあった計画を作成してくれている。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○			・ガイドラインを読み込み、理解しながら計画を立てている。 ・他職種間で話し合いながら、ねらいについての具体的な場面を挙げながら支援内容を記載するよう心掛けている。	39	1			・短期目標、長期目標が設定され、できる事から実践されている。 ・子供にやってほしいことがちゃんと書かれている。	・ガイドラインの5領域を含めた総合的な支援をすることとします。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○			・子どもの特性や、理解ができる内容ごとにグループ分けをして、あつまりを分けて行っている。 ・個人の発達に応じて活動を設定したり、個別に援助したりしている。 ・子どもの発達段階の理解と5領域を重視できるよう作成している。						・個別や集団の組み合わせもさることながら、部屋の移動をしたり、遊びの提案をしたりして、安心して遊べる環境を作っていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
との連携	2		○								
関係機関との連携（続き）	3	○			・必要に応じての主治医の指示書等をいただきながら安全に園生活を送れるようにしている。						
	4	○			・必要に応じて連絡を取ったり、園へ出向いて話し合いをしている。						
	5	○									
	6	○			・市内にある4つの児童発達支援センター間で、職員を交換した研修を実施している。						
	7			○	・個別で交流保育を行っている子どもはいる。	16	10	2	12	・今年度から月に1度、交流保育に行かせていただきました。いろいろな園児さんと交流させていただき本人のいい刺激になっている。 ・他の園との交流については、聞いたことがない。 ・就園先を決める際、保育園との交流保育をしていただいた。	・園単位での交流保育を再開したり、園外保育で地域の資源を活用したりしながら、交流する機会を増やしていきます。
	8			○							
保護者へ	1	○				39	1				

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
の説明責任・連携支援	2	○				39			1		
	3	○			・定期的に保護者勉強会を実施している。	35	2	1	2	・勉強会に参加して良かったと思う。 ・家庭で取り組める活動など教わった。 ・定期的に勉強会があり内容も充実していた。行けなかった場合は、後日資料をもらうこともできた。	・ペアレントトレーニング指導者養成研修を受け、保護者支援の場を広げていくよう努めます。
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	○			・懇談に加え、連絡ノートや電話等で伝えるよう努めている。 ・個別援助を保護者同席のもと実施し、実際の子どもの様子を見てもらいながら、子どもの発達や今後の対応等について話し合うようにしている。	39	1			・連絡ノートや電話などで連絡を取り合っている。 おひさまの一とで日々のことを伝えてもらっていたが、お迎えが15時以外の時は担任の先生に会うことができず、もう少し直接話せたら良かったなと思った。	
	5	○			・一人で抱え込まず、周りの職員に相談しながら、一番適任な職員が必ず返答するようにしてる。	38	1		1		
	6	○			・保護者会の窓口担当を設置し、後方支援をしている。	26	7	3	4	・保護者同士の連携はあまりされていないかもしれない。 ・今年度からランチ会も再開され、クラスの保護者と話す機会も多く嬉しかった。	
	7	○				23	2	2	13	・苦情について聞いた事がないので、わからない。 ・迅速かつ適切に対応されなかった事例を聞いたことがある。	
	8	○			・電話連絡、手紙、資料等、必要に応じて、その方にあったものを選択しながら対応している。	37	1		2		
9	○			・クラスだよりや園だよりなどで、活動の様子を写真で伝えるなどしている。	36	1	1	2	・行事予定など発信されている。 ・毎月園だよりを楽しみにしている。 行事などのお知らせもだいぶ前に渡してもらっているので助かっている。		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
	10	○				38			2	
非常時等の対応	1	○			・研修内容に組み込んで周知を図っている。	35	2		3	・緊急対応マニュアルについて、周知されている。 ・防犯マニュアルは聞いたことがない。 ・感染症が出たらノートで教えていただいている。
	2	○				38		1	1	・毎月訓練されていて、内容も園だよりに書かれている。
非常時等の対応（続き）	3	○								
	4	○			・座位保持椅子等の使用については、想定される内容や時間を記載の上、書面で保護者の同意を得ている。					
	5	○			・席の位置を離したり、食後に着替えを行ったりする配慮を行っている。					
	6	○			・日々、終礼で報告している。					